

# 公益社団法人愛媛スポーツクラブ入会及び退会規程

## (目 的)

第1条 この規程は、定款第5条の規定に基づき、この法人の会員の入会及び退会に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (入会基準及び手続き)

第2条 この法人の正会員、一般会員、賛助会員として入会しようとする個人又は団体（法人）に対して別表に掲げる事項を主たる内容とし、理事会の決議を経て定める入会申請書の提出を求めることとする。

- 2 前項の入会申し込みに対しては、別紙の基準（省略。下記（注）を参照）により、理事会において入会の可否を決定し、これを申込者に通知する。

## (会員名簿及び個人会員に関する情報の取扱い)

第3条 入会者は、会員の種別毎に、この法人の管理する会員名簿に登録する。

- 2 前項の入会申込書に記載した主要事項に変更があった場合は、当該会員から、理事会が別に定める変更届の提出を求める。
- 3 会員名簿に登録された個人会員に関する情報については、その公開の可否及び公開の範囲について、本人の意向を十分尊重し慎重に取り扱わなければならない。

## (入会金及び会費)

第4条 入会金及び会費の金額及び納期並びにこれらの免除に関する細則は、定款第7条により社員総会の決議を経て別に定める会費規程による。

## (退会事由及び手続き)

第5条 会員は、理事会が定める退会届を提出して、任意に退会することができる。この場合は会員名簿の登録を抹消する。

- 2 定款第10条の定めにより、退会以外の事由により、会員の資格を喪失した場合、前項に準じて会員名簿の登録を抹消する。
- 3 前各号により会員資格を喪失した場合、既納の入会金及び会費は返還しない。また、資格喪失後は会員としての資格称号を前歴としても使用することはできないものとする。

(再入会)

第6条 前条の規定により会員資格を喪失した者が再入会を希望する場合には、その理由を記した説明書と共に、改めて第6条に定める入会申請書の提出を求めることとする。

- 2 前項の再入会申込に対しては、第6条に定める基準により、理事会において再入会の可否を決定し、これを申込者に通知する。  
ただし、退会の際未納の入会金及び会費がある場合には、当該未納分を支払わない限り再入会は認めない。また、除名により会員資格を喪失した者は、資格喪失後1年間は、再入会を認めないこととする。

(改 廃)

第7条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て社員総会の決議をもって行う。

附 則

- 1 この規程の施行に関し、必要な事項は別に定める。
- 2 この規程は、平成 年 月 日から施行する。

(別表)

1 個人正会員、一般会員、賛助会員

(1) 入会に際しての誓約

(例文)「入会の上は、貴法人の定款及び諸規定を遵守し、社員総会及び理事会の決定に従います。」

(2) 氏名、生年月日、性別、自宅住所、電話・Fax・メールアドレス

(3) 勤務先、所属部署・役職名、住所、電話・Fax・メールアドレス

(4) 最終学歴、主要職歴

(5) 会費請求書及び資料等の送付先

(6) 個人情報公開についての同意・不同意の確認

一機関誌等での公表とその範囲(氏名、勤務先)

一勤務先からの問合せがあった場合(氏名、会員種別、入会日)

(7) 賛助会員の場合の年会費額

2 団体(法人)正会員、一般会員、賛助会員

(1) 入会に際しての誓約(上記1.と同じ)

(2) 団体(法人)名、所在地、代表電話・Fax・メールアドレス

(3) 代表者氏名、役職

(4) 事務連絡者(氏名、所属部署、役職名、電話・Fax・メールアドレス)

(5) 会費請求書及び資料等の送付先

(6) 団体(法人)正会員及び賛助会員の場合の年会費額